根室銀行小樽支店の看板

今年の７月に齋藤幸雄さん（永宝冷蔵株式会社代表取締役）から根室銀行小樽支店の看板の寄贈を受けました。この看板は縦60cm×横66cmほどある大理石製の立派な看板です。

８月１日から４日の日程で、市総合文化会館で行われた「歴史と自然の資料館企画展」にも出品したので、ご覧になられた方もいると思います。

根室銀行は現在の根室市本町に本店を置いていました。1898年(明治31年)に創業し1923年(大正12年)に安田銀行と合併するまで、道東の近代産業を支える重要な役割を担い、主に道東の漁業、商業、林業、牧畜などの業種に対し融資活動を行い開拓期の諸産業を育成しました。設立当初から安田一族が半分以上の株式を保有するなど、安田銀行の出資や指導を得て健全な経営を続けたようです。そして、根室の開拓が一段落するとその役割を終え、安田銀行と合併し業務が引き継がれるのです。当時、地方の中小銀行が破綻していく中、大銀行の支援を受け業績を維持し続け、開拓期の諸産業を支援する役割を全うしている点で、金融史上でも異色な地方銀行であるといえます。支店も道内に15カ所ほど持っており、根室生まれの企業の先駆けとなる銀行でした。

▲根室銀行小樽支店の看板と寄贈者の齋藤幸雄氏（右）

▲根室銀行本店

このように根室の産業史を考える上で重要な根室銀行ですが、今まで、写真や若干の文書資料しかなかったので、大変ありがたい寄贈でした。また、端谷陽子さん（松ヶ枝町在住）からも「根室銀行開設20周年記念の木杯」が寄贈されました。こちらは根室銀行の屋号が入っているもので、なかなか面白い資料です。看板同様に関係資料として保管・活用していきたいと思います。

（学芸員　猪熊　樹人）

人の動き　平成19年8月1日現在

	前年同月比
人口	31,003 人（−492）
男	14,841 人（−241）
女	16,162 人（−251）
世帯	13,083世帯（−95）
7月の誕生	20 人（11）

発行・印刷　根室市役所情報管理課・根室印刷(株)

編集後記

■見慣れている風景が、雲の流れの違いだけで違う空間に移動したような錯覚に陥ることがあります。■その瞬間を映像に納めたいと、手を伸ばしてもカメラがない。そんな秋を迎えた、私の休日のひとコマです。（T）

「広報ねむろ」広告募集の案内（有料）

「広報ねむろ」への広告を募集しています。掲載を希望される事業者の方は、下記の問合先までご連絡ください。

広告掲載料等
２種（縦45㎜　横56㎜）12,600円から
〈カラー刷・単色刷〉有

問合先
根室市役所総務部情報管理課広報広聴係 ☎(23)6111番　内線2357

根室市ホームページアドレス　http://www.city.nemuro.hokkaido.jp